

関連  
講演会

## 御三卿田安徳川家を知る

田安徳川家ご出身の松方冬子氏をお招きしてご講演いただきます。  
また、当館長を交えたトークセッションを通じ、田安徳川家の歴史とその姿に迫ります。

講 師  
松方 冬子氏  
東京大学史料編纂所教授

講 師  
大石 学  
静岡市歴史博物館  
徳川みらい学会理事

日 時 令和8年2月7日(土)13:30~16:00(開場12:30)

会 場 葵生涯学習センター(アイセル21)  
1階ホール(静岡市葵区東草深町)

定 員 どなたでも200人(無料・全席自由)

申 込 1月10日(土)10:00~  
静岡市歴史博物館ホームページ申込フォームで先行受付  
1月16日(金)10:00~  
静岡市歴史博物館(054-204-1005)で電話受付(申込順)

共 催 徳川みらい学会、静岡市葵生涯学習センター

トーク  
イベント

## わかりやすい歴史・地域のおはなし

参加無料・申込不要 会場/静岡市歴史博物館 1階市民活動スペース

御三卿田安徳川家、歴代当主のおはなし

1月25日(日)13:30~14:30 講師 当館学芸員  
展示中の田安徳川家伝来資料から読み取ることを中心に、歴代当主の事績や文化活動についてお話しするとともに、展示の見どころも紹介します。

御三家と御三卿 徳川将軍家と一門のはなし

1月31日(土)13:30~14:30 講師 当館学芸員  
家康の子どもたちによってつくられた「御三家」と、徳川将軍家をついでいくためにつくられた「御三卿」。それぞれの家が成立した背景と役割を紹介します。

一橋徳川家文書からみる田安徳川家

2月11日(水・祝)13:30~15:00 講師 武子 裕美氏(茨城県立歴史館 主任学芸員)  
一橋徳川家と田安徳川家は、8代將軍徳川吉宗によって將軍家を支える家として設けられました。一橋徳川家は残された古文書等から、一橋徳川家から田安徳川家へ養子に来た3代当主の齊匡や、それに静岡藩主となる家達について紹介します。

田安徳川家の文化

2月28日(土)13:30~14:30 講師 当館学芸員  
初代宗武以来、学問や文芸に優れた家として知られた田安徳川家。その文化活動について田安徳川家の初代当主宗武と3代当主齊匡を中心にお話しします。

学芸員と行く! 田安徳川家出身 徳川家達と静岡のつながりを探る旅

明治維新期に静岡藩主となった徳川家達は、田安徳川家の出身でした。学芸員の案内でゆかりの地を巡ります。

日 時 2月21日(土) ①9:30~11:00 ②14:00~15:30  
(集合時間 ①9:15 ②13:45)

集 合 静岡市歴史博物館 1階 講座室

解 散 西草深公園(静岡市葵区西草深町)

申 込 各回30人(どなたでも、小学生以下は保護者同伴)  
1月24日(土)10:00より電話受付(申込順)

学芸員ギャラリートーク(予約不要・要企画観覧券)  
企画展示室で担当学芸員による展示紹介を行います。(15分程度)

●1月24日(土) 16:30/17:30 ●2月28日(土) 16:30

静岡市歴史博物館 おすすめ!  
~おまち道中案内MAP~

## 博物館への道

定番コース(徒歩:約15分)

1. パルシェスクエア  
2. 新静岡セノバ  
3. 松坂屋静岡店 B1F  
4. ブラモニュメント(金陀美具足)  
5. 御幸町・伝馬町再開発ビル「M20」  
6. 静岡市歴史博物館

YouTube 静岡市歴史博物館への道をYouTubeでご紹介!  
QRコード

1月24日(土)・25日(日)に企画展をご覧いただいた  
各日先着100名様に  
博物館オリジナルノベルティプレゼント!  
3階展示室入口にて配布します

歴史博物館への交通アクセス

JRをご利用の場合 JR静岡駅下車、北口から  
●徒歩15分、タクシーで約10分  
●しづてつジャストラインバス  
「県庁・静岡市役所葵区役所前」下車 徒歩6分

静岡鉄道をご利用の場合  
●「新静岡駅」から徒歩8分

富士山静岡空港をご利用の場合  
●空港からしづてつジャストラインバス  
富士山静岡空港静岡線「新静岡」下車 徒歩8分

お車でお越しの場合  
●東名静岡ICから約20分  
※隣接及び近隣の有料駐車場をご利用ください。

開館時間 9時~18時(展示室への入場は閉館30分前まで)

休館日 月曜日(国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館)  
※2月2日(月)、2月16日(月)は臨時休館

ミュージアムショップ・カフェ(1階無料エリア)  
ミュージアムショップでは、企画展図録やオリジナルグッズ、地元企業とコラボした商品等を販売しています。併設のカフェでは、コーヒーや抹茶シェイクのほか、軽食もお楽しみいただけます。

静岡市歴史博物館  
Shizuoka City Museum of History

ホームページ: <https://scmh.jp> 電話: 054-204-1005  
静岡県静岡市葵区追手町4番16号 FAX: 054-204-7373  
指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

● 障害者手帳をお持ちの方、指定難病・小児慢性の方とその介助者1人無料。(要提示)  
● 一般の方以外は学生証等をお持ちください。

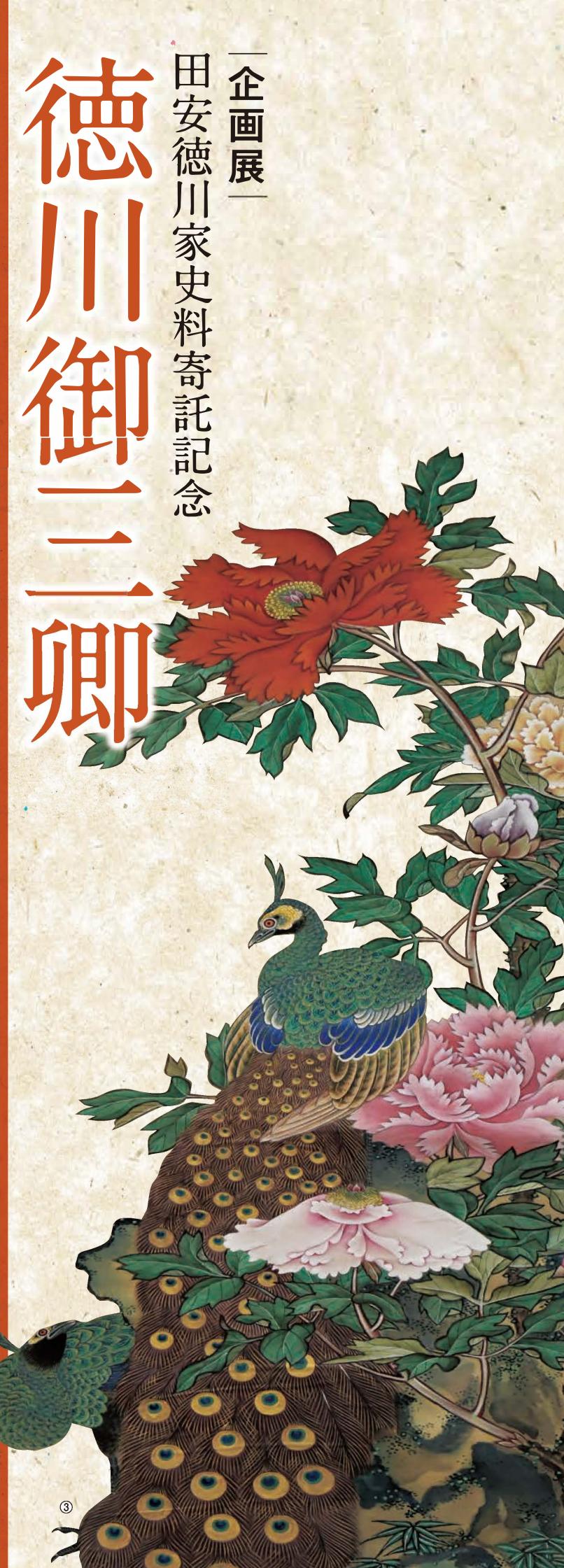
① 葵紋長袖(部分)(個人蔵・当館寄託) ② 田安徳川宗武筆 和歌短冊(個人蔵・当館寄託) ③ 田安徳川齊匡筆「花鳥図」(牡丹孔雀図)(部分)(個人蔵・当館寄託)

田安徳川家史料寄託記念  
田安徳川御三卿

2026.1/24(土) 3/8(日)

静岡藩主家達の生家(

静岡市歴史博物館  
Shizuoka City Museum of History



この企画展は令和6年度、当館に田安徳川家に伝來した品々を寄託いただいたことを記念して行うものです。

# 江戸城内御三卿の屋敷図

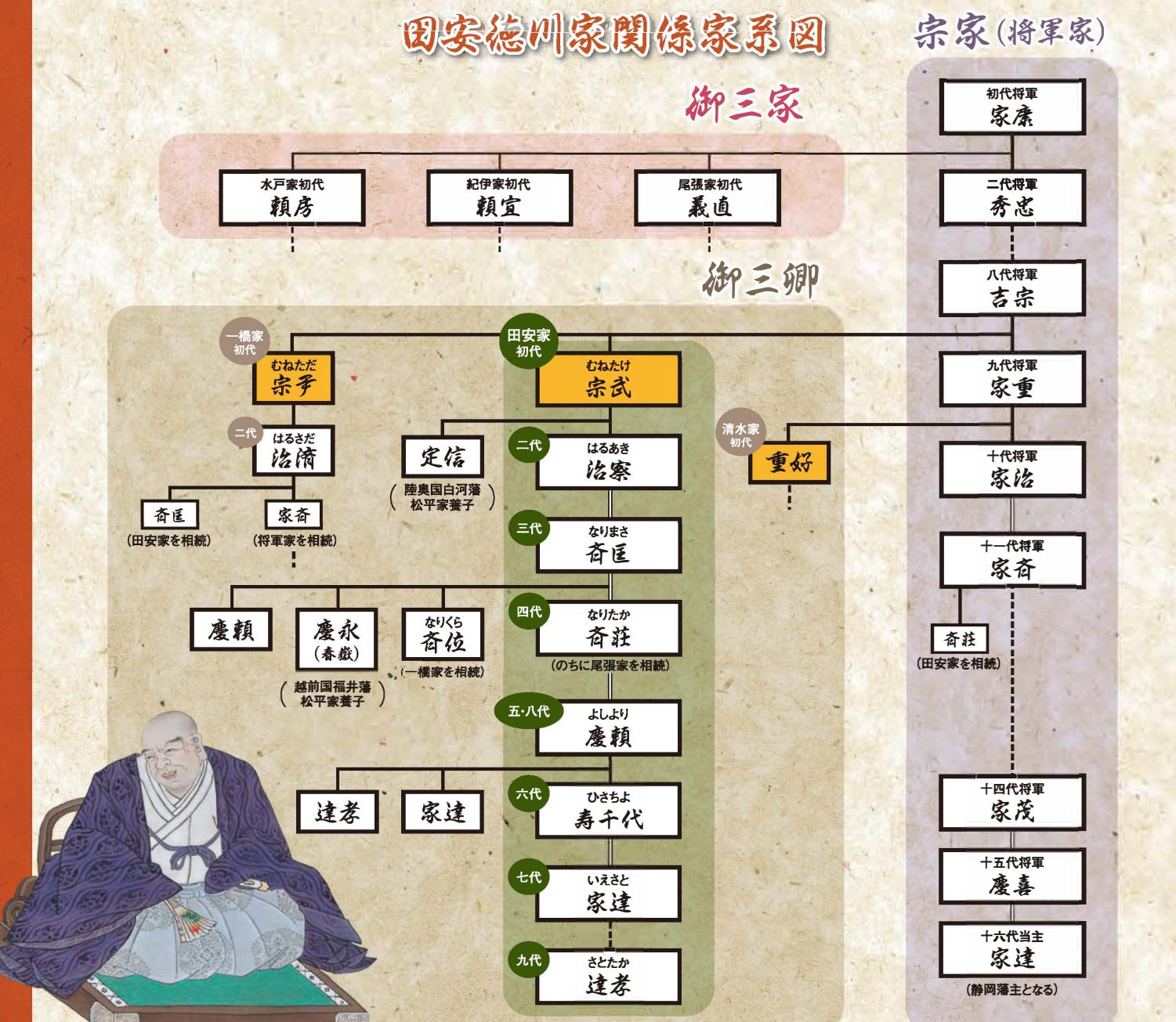
御三卿の屋敷は、江戸城（現在の皇居）の北側にある門内にありました。



# 因安徳川家関係家系図

```

graph TD
    K1[初代将軍  
家康] --- K2[二代将軍  
秀忠]
    K3[家初代  
長直]
  
```



## 序章 >

# 成立 — 田安門の徳川家

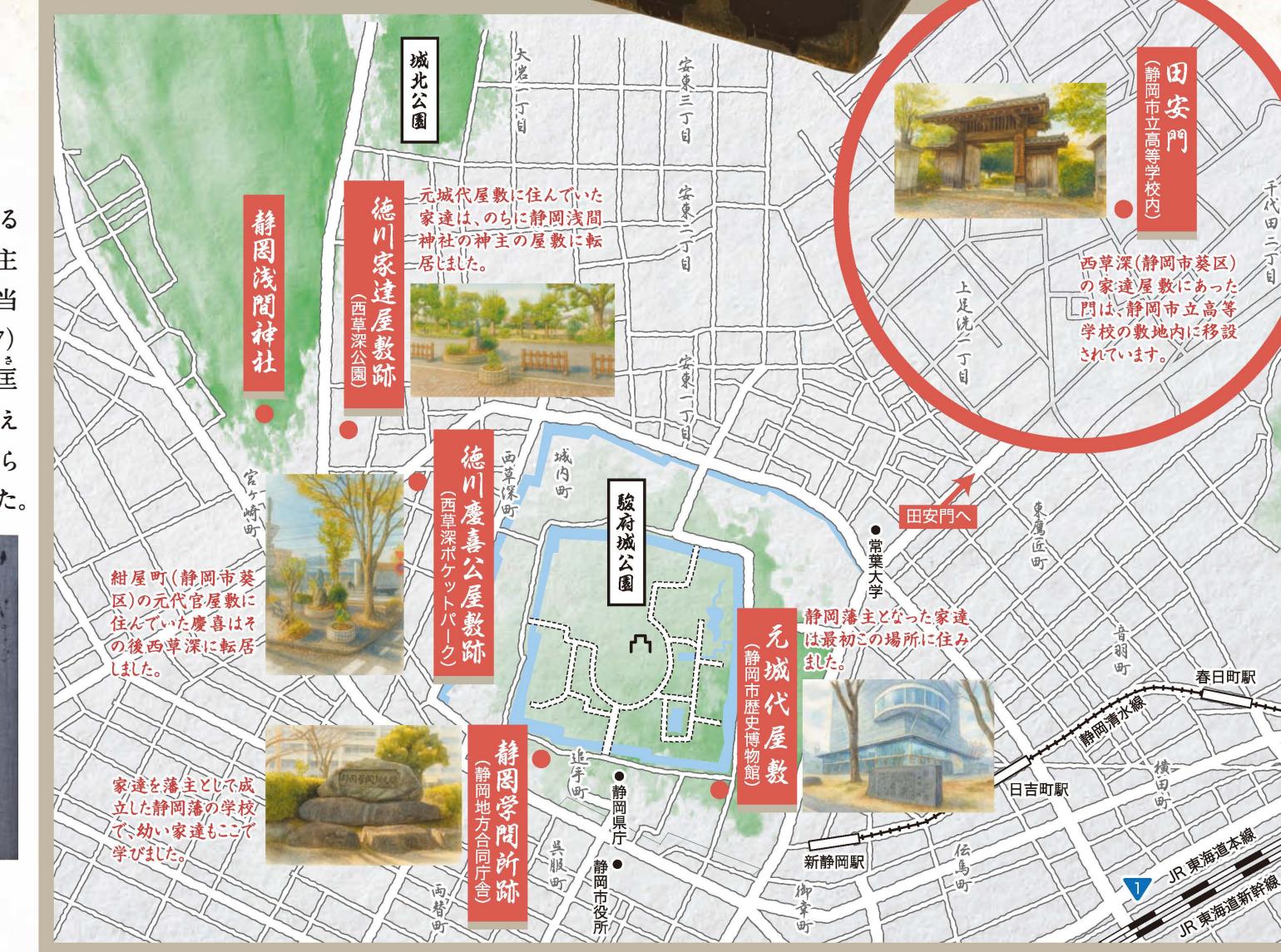
田安徳川家の歴史は、8代将軍吉宗の時代に始まります。吉宗の次男の宗武は享保17(1729)年に元服し、享保16(1731)年には江戸城田安門内の屋敷と領地を与えられた。屋敷の位置から、宗武を初代とする家は田安徳川家と呼称されるようになります。



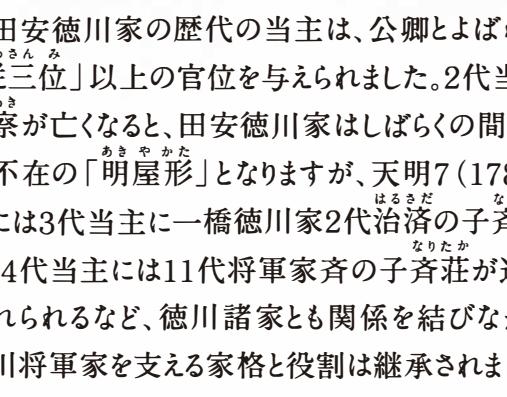
第3章

# 因安徳川家の文化的な素養と 結ばれた縁

むねたけ  
宗武は父吉宗に倣い、  
幼少より文武・学芸の研  
鑽を重ねた人物でした。  
の気風は歴代当主に  
受け継がれており、3代  
りまさ  
斎匡もまた、文化面で多  
の功績を残しました。田  
安徳川家には勝海舟な  
の縁ある人物から贈ら  
れた書画も伝わっており、  
明治時代に旧幕臣の  
大久保一翁を介して刀  
剣を有栖川宮へ献上し  
た記録も残されています。

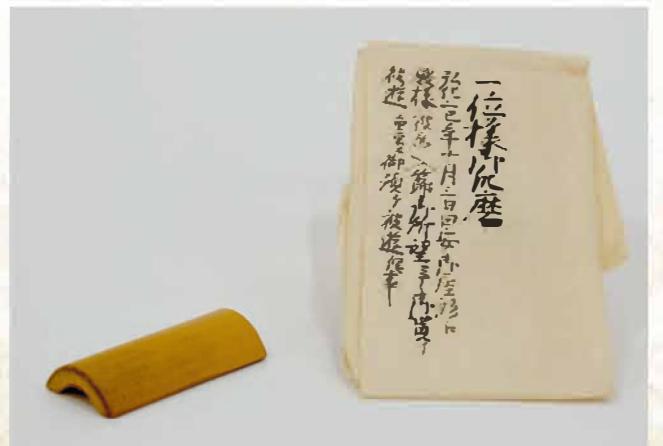


# 継承される 家名と品格



# 因安徳川家の 奥向と家政

田安徳川家にとって、冠婚葬祭や年中行事も徳川将軍家を支え大切な役割でした。婚姻により代々摂関家や宮家との縁戚関係が  
なりまさ  
けられ、一方で、斎匡が亡くなると、越前国福井藩の松平家の養  
よしなが  
じゅんがく  
なまき  
となった松平慶永(春嶽)から遺品が返納されており、斎匡の  
の貞子女王が亡くなった際には奥女中や親類縁者へ形見分けが  
わられるなど、家内における人びとの交流の様子も偲ばれます。



終

# 静岡藩主家達と その後の田安徳川家

明治維新期、田安徳川家7代当主家達は、徳川宗家へ入り静岡藩主となった後、駿府城三ノ丸の元城代屋敷(現静岡市歴史博物館)と、そこから移って静岡浅間神社神主の屋敷(現西草深公園)に居住し、静岡で幼少期を過ごしました。田安徳川家は明治時代以降、爵家として国を支えながら家を守り継ぎ、今日にも継承されています。

